

令和元年度指定管理者制度導入施設の管理運営業務の年度評価 評価基準表

施 設 名	豊中市立環境交流センター
所 管 部 (局) 課	環境部環境政策課
指 定 管 理 者	NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ 2 1

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価		
1	基本姿勢	団体の経営目標等が公共の利益の増進に合致したものであるか	指定管理基本協定書に基づき、活動のための交流の場や情報の提供を行うなど、施設の設置目的に沿った運営や事業が実施されている。また、市の環境基本計画と両輪をなす「豊中アジェンダ 21」の推進に当たり、市民・事業者・NPO・行政と連携を図り、積極的に取り組む姿勢は評価できる。引き続き、市との連携を図りながら適切な業務の執行に努めてもらいたい。	B		
		市の施策全般を理解し協力しているか				
		地方自治法等の関連法令を遵守しているか				
		施設の設置目的に沿った事業運営を行っているか				
2	サービス水準・施設効用の発揮	利用者数	最高評価サービス水準値； 18,000 人	確保すべきサービス水準値； 12,000 人	実績値； 18,354 人	B
		稼働率	最高評価サービス水準値； 66%	確保すべきサービス水準値； 44%	実績値； 66.3%	
		施設の維持管理を安心安全に配慮しているか	来館者が安全かつ快適に施設を利用できるように、適切な施設の管理に努めるとともに、利用者、従事者の安全管理や緊急時の対応マニュアルを整備するなどして、安全確保努めている。			
		利用者等にサービスを提供するうえで、事故防止のための安全管理が徹底されているか	来館者対応や施設の現状の改善にも力を入れ、来館者のニーズに応える運営を心掛けており、来館者数は最高評価サービス水準値を上回っており高く評価できる。			
		使用許可の判断等を公平公正に行っているか	事業展開としては、新たな参加者の広がりを目指し、既存の事業を拡充した「環境映画祭」では、市民団体と共催し、実施の際には大学生サークルの協力も得たことで、市民・市民団体等とのつながりが深まったとともに、若い世代の参加が広がった。また、ロハスな飲食物を販売するなどして、新たな参加者を獲得し、市民の環境への関心の視野を広げることが出来た。さらに、ESD セミナーのような市内の団体との連携による取り組みを行うとともに、南桜塚校区地域連絡協議会への参加を継続することで、市民や市内の団体、施設			
		安定して確実に日常業務を遂行しているか				

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価
		創意工夫ある独自企画事業を展開しているか	周辺地域とのつながりがさらに深まった。 引き続き、市民や市内の団体等とのつながりを深めるとともに、環境問題に関心を持つきっかけづくりや、さらに視野が広がるような魅力のある事業の実施、また施設の装飾や訪れたいと思えるような仕掛けを工夫するなどして、環境活動に関心がある市民はもとより、環境に関心のない市民や近隣にお住まいの方が気軽に立ち寄ることのできる地域に愛される施設づくりに努めてもらいたい。	
3	財務健全性	貸借対照表は健全か 損益計算書は健全か 資金保有（期末残高）は健全か （当該事業の）収支状況・収支計画は適切か	正味財産期末残高が前年度に比べ増加し、固定負債もないことから財政状況は安定しているといえる。引き続き事業収入の増加など自主財源の確保に向けた取組みが求められる。	B
4	市民満足度への配慮	利用者アンケート・市民の声等の状況は良好か 地域の市民との関係は良好か	来館者アンケートからは、スタッフの接客態度については、「親切」、「いつも元気な挨拶で気分がいい」、「丁寧」、「気持ちいい対応」など、肯定的な感想が多かったことから、スタッフの対応は概ね良好であると評価できる。 また、主催事業も「展示が手作りでいいと思います」など、肯定的な回答が多く評価できる。施設利用についても、否定的な回答は少なく概ね良好であると評価できる。 地域の市民との交流については、ファンクラブ制度の充実、地域や幅広い世代と連携した事業の実施など、第1期で築いた成果を引き続き推進されることが期待される。	B
5	従業員への配慮	労働関係法令を遵守しているか 研修は実施されているか 従業員が働きがいを持ちいきいきと業務に取り組んでいるか 従事者（第三者委託先の従事者含む）が業務を行う際の安全管理が徹底されているか	昨年度同様、職員が自主的に受講する研修や、職員が講師となるための知識や技能を伝達するための研修を実施するなど、従業員のスキルアップが図られている。 また、従業員の面談を行うことで、個々に対して効果的な人材育成に努めている。 従業員のワークライフバランスを図るための各種休暇制度、育児休業制度及び介護休業制度等を整備されており、従業員の働きがいや働きやすさに配慮した職場環境作りに努めている。 従業員の安全管理についても安全管理マニュアルに沿って、適切に行われている。	B
6	個人情報保護体制	個人情報保護の体制が整備されているか	個人情報保護管理責任者を設置し、また、情報セキュリティ体制を構築することで適切に事業運用を行っている。	B

	評価項目	評価ポイント	所管部局コメント	評価
7	危機管理体制	緊急事態発生等への危機管理体制が整備されているか	緊急時の対応等を記載したマニュアルを作成し、危機管理体制を整備している。また、定期的に消防訓練を実施するなど危機意識の向上に努めている。	B
8	その他	その他、条例等から必要と判断される評価事項	—	—
	総合評価		サービス水準の来館者数および稼働率については最高サービス水準を上回っており、またスタッフの接客態度の満足度も、昨年度より上回っている。 アンケートでは自由記述に肯定的な意見が多く、来館者のニーズに応える事業の企画が実施されており、創意工夫の努力が見られることから、管理運営状況は良好であると評価できる。今後も引き続き内容の充実を図るとともに、誰もが来館しやすい雰囲気づくりに努めてもらいたい。	B

(評価の基準)

- A ; 優れた管理運営状況である
- B ; 問題のない管理運営状況である
- C ; 改善を要する管理運営状況である